

令和6年度 大4小の教育

「学習指導要領で定めた育てたい3つの柱」の育成を目指して

- 学びに向かう力・人間性（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）
- 知識・技能（何を理解して、何ができるか）
- 思考力・判断力・表現力（理解していることやできることをどう使うか）



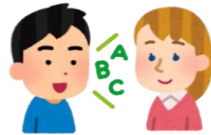
これらの力は、日々の学習において、「主体的・対話的で深い学び」を実現させていくことにより育成されます。特に、今年度は、主体的に学ぶ力とともに、表現力・深い学びの向上を目指し、学校全体での授業力向上に向けて、校内研究・研修の充実に努めます。

一部教科担任制と学年内交換授業の推進

柔軟な指導体制による子供たちの豊かな学びの形成を目指して、3年生以上において、学年内で担当する教科を決めて授業を行う一部教科担任制を実施いたします。外国語（外国語活動）とその他の教科等を分担して指導します。

学年内の外国語の授業を同一の教員が担当することにより、ALTとの事前の打ち合わせや教材研究を確実にし、外国語指導の充実に努めていきます。

また、1・2年生では、道徳科等の教科において、学年内の交換授業を行います。同学年の教員が、学年内の全ての児童と授業を通じて関わることにより、多面的な児童理解に努め、学習面・生活面の成長を学年全体で見守ります。



ICT 機器活用推進

一人一台配備されたタブレット端末の更なる活用を、日々の学習活動に広めていきます。そして、全教員が指導法の工夫・改善に取り組みます。

学級編制替え

進級時の学級編制替えを、全学年で行いました。6年間で、より多くの友達と関わることを目指し、新しい気持ちで新年度をスタートすることを目指しています。担任は、1年間で学級をまとめるよう努めます。

算数 習熟度別指導の充実

児童の理解の状況に応じた指導を実施します。個別支援を行う学力向上支援講師も加わります。

○指導体制

1年生…学級ごとの担任による指導に加えて、習熟度別指導も実施

2年生…3学級担任（3人）＋算数講師で、3学級4分割

3年生…3学級担任（3人）＋算数担当教員＋算数講師で、3学級を5分割

4・5・6年生…3学級担任（3人）＋算数担当教員で3学級を4分割。必要に応じてT2配置

○コース分け

単元の前に行うレディネステストの結果と、児童の希望を基に決定します。（児童の希望どおりのコースにならない場合もあります。）